

# 協働の考え方・つくり方

## — 新しい地域づくり・新役所改革 —

1. 日 時：平成 29 年 7 月 27 日(木)～28 日(金)
2. 場 所：(一財)電源地域振興センター 研修室
3. 定 員：20 名 ※全国の方にご参加いただけます!!
4. 参加費：20,000 円/名

申込締切：平成 29 年 7 月 6 日(木)

### 【研修のポイント】

今や「協働」は自治体に欠かせない取組みとなっていますが、そもそも「協働」とは何なのでしょう。協働とは、行政と市民が「一緒に活動」というイメージを持つ方が多いと思います。しかし、講師の松下教授は、「それは“国語としての”協働であり、協働のポイントは、一緒に活動することではなく、『市民がその持てる力を存分に発揮する』こと」だとおっしゃっています。

協働の基本と応用について、松下教授の自治体職員時代の経験も踏まえてお話いただき、協働を進める上で必要な、協働の概念を基礎から学びます。

また、各地域が存続していくには、次世代を担う若者のまちづくりへの参画が今後ますます重要になってきます。「協働」の事例として、全国初の若者条例、若者議会条例を制定し、若者のまちづくりへの参画を進めている愛知県新城(しんしろ)市の取組みをご紹介しますとともに、ワークショップにより参加者の皆様の地域における取組みを考えます。

### 【研修カリキュラム】

研修日程	研修内容	※適宜、質疑応答、休憩の時間を設けます
7/27 (木)	13:00～13:10	開講挨拶
	13:10～15:30	基調講演「協働の基礎」 相模女子大学 教授 松下 啓一 氏
	15:30～17:30	事例研究 「愛知県新城(しんしろ)市の若者政策・若者議会 —どのように若者を集め、その力を引き出したのか」 愛知県新城市 企画部 まちづくり推進課 主事 佐々木 正裕 氏
	17:40～18:40	情報交換会[立食形式/会費制(1,000 円/名)/自由参加] ※別途出欠を伺います。
7/28 (金)	9:30～11:00	ワークショップと情報交換 「若者参加でまちの活性化 —どのように若者を集め、その力を引き出すか」 相模女子大学 教授 松下 啓一 氏
	11:00～12:00	総括講演「協働で変える役所の仕事・組織のあり方」 相模女子大学 教授 松下 啓一 氏

\*講師の都合等により、カリキュラムを変更することがあります。

\*申込者が定員に達した場合、参加をお断りすることがあります。

\*応募状況により本研修を中止または実施日を変更することがあります(参加決定は研修の20日前となります)。

## 【講師紹介】

### 相模女子大学 教授 松下 啓一(まつした けいち)氏

1951年、神奈川県相模原市生まれ。中央大学法学部卒業。1977年横浜市に入庁。  
26年間の横浜市職員時代には、総務・環境・都市計画・経済・水道などの各部局で調査・企画を担当。  
ことに市民と協働で行ったリサイクル条例策定の経験が、公共主体としてのNPOへの関心につながる。  
横浜市役所を退職後は、大阪国際大学 法政経学部 教授を経て、現在、相模女子大学 人間社会学部  
社会マネジメント学科 教授。パートナーシップ市民フォーラムさがみはら顧問。  
専門は現代自治体論(まちづくり、NPO・協働論、政策法務)。

### 新城市役所 佐々木 正裕(ささき まさひろ)氏

平成 2年 愛知県豊川市生まれ  
平成 24年 3月 名古屋外国語大学外国語学部英米学科卒  
平成 24年 4月 新城市入庁 企画部 企画課(市民自治推進係)  
平成 25年 4月 企画部 市民自治推進課(市民協働推進係)  
平成 29年 4月 企画部 まちづくり推進課(若者政策係)

## 【参加対象・お申込方法・参加費のお支払い】

### ■参加対象

電源地域の市町村・都道府県等の行政職員、各種団体、事業者、NPO、個人、電力会社等で電源地域の振興に関わっている方

### ■お申込方法

当財団のホームページ(「研修を受けたい」→「研修事業」→「お申し込み方法」を参照)、または以下の必要事項をご記入のうえ E-mail によりお申し込み下さい。 **※申込締切日:平成29年7月6日(木)**

#### <必要事項>

- ①申込日
- ②連絡責任者(氏名、勤務先、所属、役職名、住所、TEL(内線を含む)、FAX、E-mail)
- ③「参加決定通知 兼 請求書」の宛名(例:〇〇市、〇〇商工会、〇〇協議会、個人名 等)
- ④参加費振込名(請求書宛名と同じ/その他)
- ⑤参加者(氏名、年齢、性別、勤務先、所属、役職名、E-mail)
- ⑥参加対象である「電源市町村」以外の方がお申込みいただく場合は、どちらの市町村の地域振興に、どのように関わっておられるかをご記入ください。(例:〇〇町の観光振興に、観光振興検討委員会の委員として関わっている)

### ■参加費のお支払い

申込締切日後、当財団から「**参加決定通知 兼 請求書**」をお申込時にご連絡いただきました**連絡責任者様宛**に送付いたします。請求書到着次第、**研修日前日までに**参加費をお振り込み下さい。



### ■交通手段

- ・東京メトロ日比谷線(地下鉄)  
「人形町」駅(A4、A5出口)
  - ・都営浅草線(地下鉄)  
「人形町」駅(A4、A5出口)
- 各出口より徒歩約4分

**※1Fのセブンイレブン、喫茶店の隣に入口があります。  
会場は、建物の7Fです。**

### 【お問い合わせ先】

一般財団法人電源地域振興センター  
地域振興部 振興業務課

〒103-0012

東京都中央区日本橋堀留町二丁目3番3号堀留中央ビル7階

TEL:(03)6372-7305 FAX:(03)6372-7301

E-mail:kensyuu@dengen.or.jp

URL:http://www2.dengen.or.jp